

TAC-2 MixEfx

リファレンスガイド

はじめに

TAC-2 MixEfx は、**ZOOM TAC-2**、**TAC-2R** の2機種に対応したミキサーアプリケーションです。コンピューター上から、内蔵ミキサーの設定や、高品質なモニタリング用エフェクトの設定を行うことができます。また、LO-CUTや位相反転、入力信号を自動的に検出するAUTO GAIN機能に加え、入力信号とコンピューターからの音を再度コンピューターに送るLOOPBACK機能、設定をワンタッチで保存できるMEMORY機能も搭載しています。

TAC-2 MixEfx では、接続している機器が **TAC-2** か **TAC-2R** によって、画面表示と機能の一部が異なります。

TAC-2 MixEfx をインストール／起動する

1. コンピューターに TAC-2 MixEfx をダウンロードする

ZOOMのWEBサイト(<http://www.zoom.co.jp/downloads/>)よりダウンロードできます。

HINT

- ・最新のZOOM **TAC-2 MixEfx** は上記WEBサイトからダウンロードできます。
- ・対応している動作環境は次の通りです。
Mac OS X(10.8.5以降)

2. コンピューターに TAC-2 MixEfx をインストールする

インストーラー「ZOOM TAC -2 MixEfx.pkg」アイコンをクリックして、指示に従って **TAC-2 MixEfx** をインストールします。

3. TAC-2 MixEfx を起動する

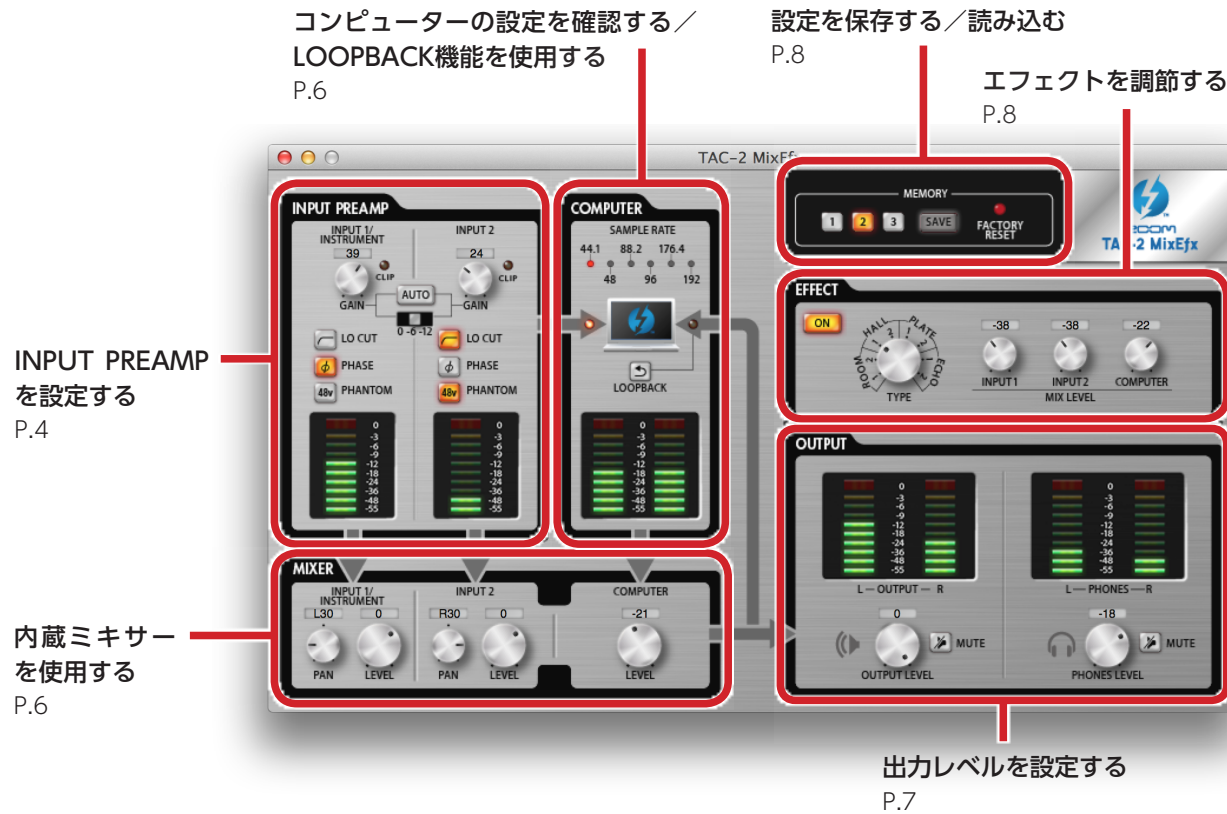


TAC-2、**TAC-2R**とコンピューターをThunderbolt™ケーブルで接続すると自動的に **TAC-2 MixEfx** が起動します。

HINT

- ・**TAC-2**、**TAC-2R**とコンピューターの接続方法については、それぞれのオペレーションマニュアルを確認してください。
- ・自動的に起動しない場合は、コンピューターの[アプリケーション]フォルダを開き、[TAC-2 MixEfx]を選択してください。

各部の説明／基本的な操作



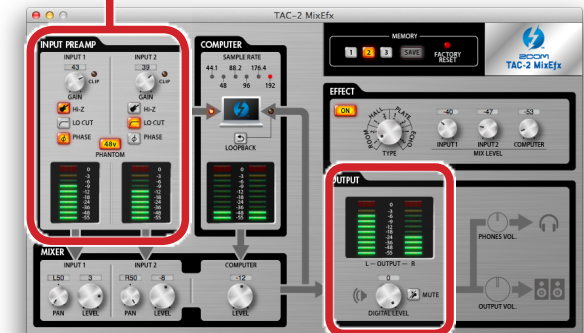
基本的な操作

- ・ 各ノブはマウスでクリックして、上下にドラッグすることによって調節できます。
- ・ Shiftキーを押しながらノブを操作すると、細かく値を調節できます。
- ・ 各ノブの数値をマウスでクリックすることによって値を入力することができます。
- ・ 各ボタンはマウスでクリックすると、ON/OFFすることができます。
- ・ サンプリングレートは、[アプリケーション]フォルダ→[ユーティリティ]フォルダを順に開き、「Audio MIDI 設定」をクリック後、TAC-2/TAC-2Rを選択することで設定できます。

● TAC-2R の場合

TAC-2R を接続すると、TAC-2 MixEfx の画面表示と機能の一部が切り替わります。

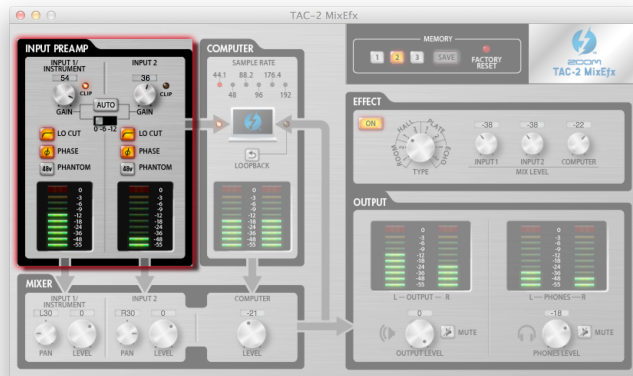
INPUT PREAMPを設定する
P.5



出力レベルを設定する
P.7

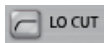
INPUT PREAMPを設定する (INPUT PREAMP)

● TAC-2 の場合



入力ゲインを調節する

[GAIN]ノブを回して、[CLIP]インジケータが点灯しないように入力ゲインを調節します。



ローカットフィルターを有効にする

[LO CUT]ボタンを押して点灯させます。
カットオフ周波数は、80Hzです。



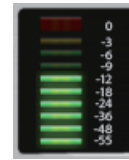
入力位相を反転させる

[PHASE]ボタンを押して点灯させます。



ファンタム電源を使用する

[PHANTOM]ボタンを押して点灯させます。



入力レベルを確認する

[INPUT1]、[INPUT2]の入力レベルを、レベルメーターで確認します。0dB(最大値)を超えると、メーターの最上部が赤く点灯します。消灯するには、メーターの最上部を押します。

自動的にゲインを決める

最適なゲインを自動的に設定するには、[AUTO]ボタンを押してオーディオ信号を入力します。

■自動ゲインの設定

1. 録音レベルの最大値を選択する。

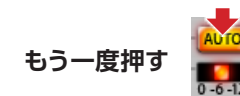


2. 自動ゲインの設定を開始する。



3. オーディオ信号を入力する。

4. 設定を終了する。



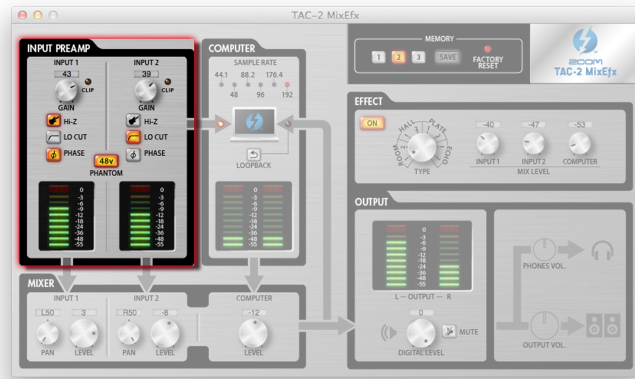
HINT

・約3秒入力がないと、点滅が速くなり、自動的に終了します。

NOTE

・自動ゲインは、TAC-2 を接続しているときのみ設定できます。
TAC-2R を接続しているときは、[AUTO] ボタンは表示されません。

● TAC-2R の場合



入力ゲインを調節する

[GAIN]ノブを回して、[CLIP]インジケータが点灯しないように入力ゲインを調節します。

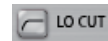
NOTE

- ・ TAC-2R の[GAIN]ノブを操作すると、TAC-2 MixEfx の入力ゲインの設定も自動的に変更されます。



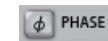
Hi-Z 機能を使用する

[Hi-Z] ボタンを押して点灯させます。



ローカットフィルターを有効にする

[LO CUT]ボタンを押して点灯させます。
カットオフ周波数は、80Hzです。



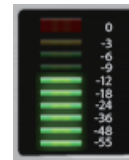
入力位相を反転させる

[PHASE]ボタンを押して点灯させます。



ファンタム電源を使用する

[PHANTOM]ボタンを押して点灯させます。
ファンタム電源は、[INPUT1]、[INPUT2]同時に供給されます。

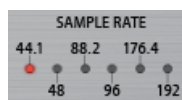
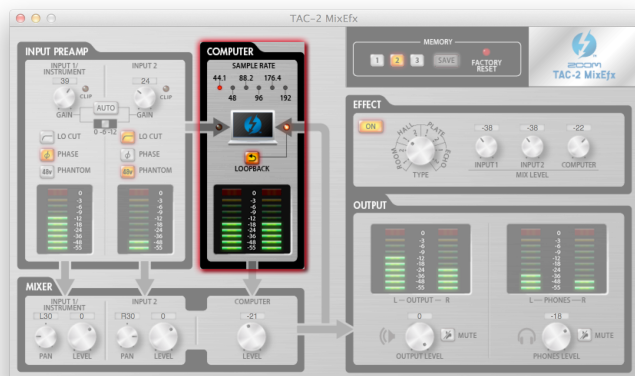


入力レベルを確認する

[INPUT1]、[INPUT2]の入力レベルを、レベルメーターで確認します。
0dB(最大値)を超えると、メーターの最上部が赤く点灯します。消灯するには、メーターの最上部を押します。

コンピューターの設定を確認する / LOOPBACK機能を使用する (COMPUTER)

● TAC-2 / TAC-2R 共通



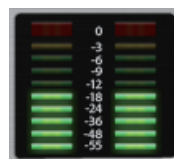
サンプリングレートを確認する

サンプリングレートを確認します。
点灯している箇所が、TAC-2、TAC-2R が動作しているサンプリングレートになります。



ミックスした信号をコンピューターに送る

[INPUT1]、[INPUT2]の入力とコンピューターの入力をミックスして、再びコンピューターへ送ります。
最終ミックスした信号を録音したい場合には、[LOOPBACK]ボタンを押して点灯させます。

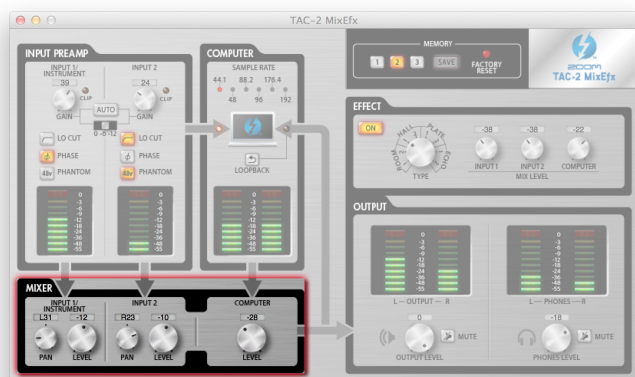


コンピューターからの入力レベルを確認する

コンピューターからの入力レベルを、レベルメーターで確認します。
0dB(最大値)を超えると、メーターの最上部が赤く点灯します。
消灯するには、メーターの最上部を押します。

内蔵ミキサーを使用する (MIXER)

● TAC-2 / TAC-2R 共通



NOTE

- ・ TAC-2R の [DIRECT MONITOR] スイッチを切り替えると、TAC-2 MixEfx のパン、入力レベルの設定も自動的に変更されます。



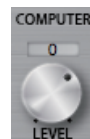
入力信号のパンを調節する

[INPUT1 PAN]ノブ、[INPUT2 PAN]ノブを回して、入力信号のパンを調節します。
0(center)にするには、ダブルクリックします。
センターポジションにおけるリダクションは-3dBとなります。



入力信号のレベルを調節する

[INPUT1 LEVEL]ノブ、[INPUT2 LEVEL]ノブを回して、入力信号のレベルを調節します。
0dBにするには、ダブルクリックします。

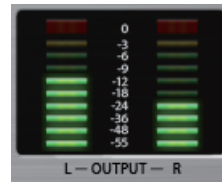


コンピューターからの入力のレベルを調節する

[COMPUTER LEVEL]ノブを回して、入力レベルを調節します。
0dBにするには、ダブルクリックします。

出力レベルを設定する(OUTPUT)

● TAC-2 の場合



OUTPUT/PHONESの音量を調節する

[OUTPUT LEVEL]ノブ、[PHONES LEVEL]ノブを回して、それぞれの音量を調節します。

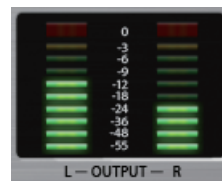
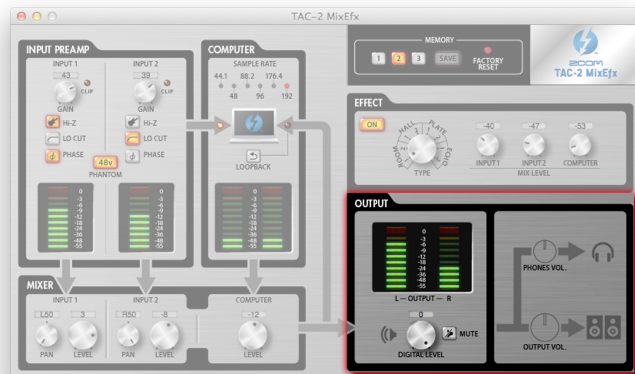
OUTPUT/PHONESの出力をミュートにする

OUTPUT/PHONESの出力をミュートします。
ミュートを有効にするには、[MUTE]ボタンを押して点灯させます。

出力レベルを確認する

OUTPUT/PHONESのレベルを、レベルメーターで確認することができます。
0dB(最大値)を超えると、メーターの最上部が赤く点灯します。消灯するには、メーターの最上部を押します。

● TAC-2R の場合



DIGITAL LEVELの音量を調節する

[DIGITAL LEVEL]ノブを回して、音量を調節します。

DIGITAL LEVELの出力をミュートにする

DIGITAL LEVELの出力をミュートします。
ミュートを有効にするには、[MUTE]ボタンを押して点灯させます。

出力レベルを確認する

出力レベルを、レベルメーターで確認することができます。
0dB(最大値)を超えると、メーターの最上部が赤く点灯します。消灯するには、メーターの最上部を押します。

NOTE

・ TAC-2 MixEfx でOUTPUT、PHONESの音量を調節することはできません。TAC-2R 本体の[OUTPUT]ノブ、[PHONES]ノブで調節してください。

エフェクトを調節する (EFFECT)

● TAC-2 / TAC-2R 共通



■エフェクトの調整

1. エフェクトをONにする。

押す



2. エフェクトを選択する。

回す



3. エフェクトのMIX LEVELを調節する。

回す

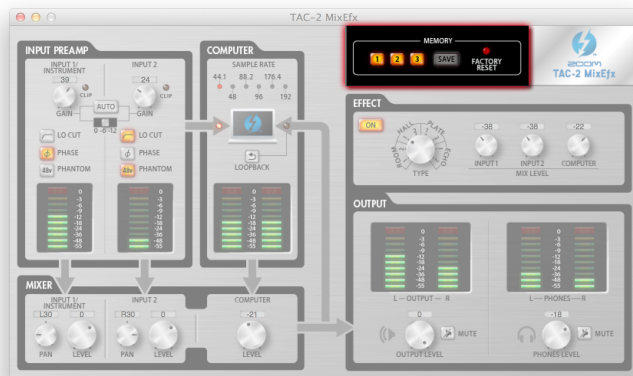


■エフェクトの種類

ROOM1	レコーディングスタジオのエコールームの音響特性をシミュレートしたリバーブです。
ROOM2	ライブハウスの音響特性をシミュレートしたリバーブです。
HALL1	明るい響きのコンサートホールの音響特性をシミュレートしたリバーブです。
HALL2	落ち着いた響きのコンサートホールの音響特性をシミュレートしたリバーブです。
PLATE1	残響時間を短く設定したプレートリバーブのシミュレートです。
PLATE2	残響時間を長く設定したプレートリバーブのシミュレートです。
ECHO1	汎用的に使用できるショートディレイです。
ECHO2	テープエコーのシミュレートです。

設定を保存する / 読み込む (MEMORY)

● TAC-2 / TAC-2R 共通



■設定の保存

1. 設定の保存を開始する。

押す



2. 点滅しているボタンを選択して、設定を保存する。

押す



■設定の読み込み

1. 保存した設定を読み込む。

押す



■本体の設定を初期化する

TAC-2、TAC-2R 本体の設定を工場出荷時の状態に戻すには、[FACTORY RESET] ボタンを押します。

TAC-2 MixEfx に保存した設定は初期化されません。



バージョン管理

■バージョン情報の表示

1.メニューバーの「TAC-2 MixEfx」を選択する。



2.「TAC-2 MixEfx について」を選択する。



3.バージョン情報を確認する。



HINT

・「Version」はミキサーアプリ **TAC-2 MixEfx**、「Device Version」は **TAC-2**、**TAC-2R** 本体のバージョン表記となります。

■バージョンアップデート通知の設定

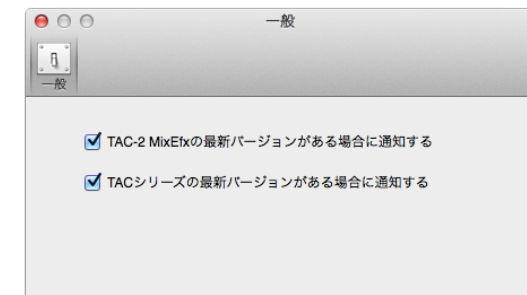
1.メニューバーの「TAC-2 MixEfx」を選択する。



2.「環境設定...」を選択する。



3.バージョンアップデート通知の設定を確認する。



HINT

・チェックが入っている場合、有効となります。

iPad, iPhone, iPod, and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

* 文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

ZOOM

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-4-3 ホームページ <http://www.zoom.co.jp>

Z21-2039-03